



■一番列車（魚沼市大倉沢「只見線」）
昭和50年代までは通勤通学で、非常に混雑していた只見線もマイカーの普及により、利用客の減少で一時は廃線の噂も出たが、地域住民の重要な足として走り続けている。
子供の頃から馴染みしんだ只見線を私のライフワークとして撮り続けたいと思っています。
【令和2年度第24回建設写真コンテスト 特選 撮影：志田 幸夫 様】

新年の挨拶

- 1 年頭挨拶
■北陸地方整備局長 岡村 次郎

- 2 新春のご挨拶
■石川県土木部長 城ヶ崎正人

視 点

- 3 都市計画と防災
■新潟県土木部都市局長 大坂 剛

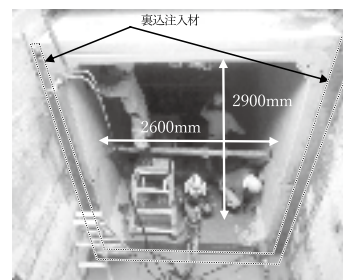
技術レポート

- 5 鴨川の治水安全度向上を目指して
鴨川河川改修事業について
■富山県新川土木センター

- 7 天候、水、時間との闘い
短期間での大型ボックスカルバート施工について
■丸新志鷹建設(株) 土木部 大黒孝之

- 9 金沢港クルーズターミナル開業を目指して
擬石ブロック調薄層樹脂舗装の紹介
■北川ヒューテック(株)

- 13 R2能越道 小泉道路その20工事
MC・MGチルトバケットによる法面整形事例について
■小倉建設(株) 野田 紀康



シールド機内（函渠設置）▶P.5



大型ボックスカルバート据付▶P.7



完成した歩行者用通路▶P.9



チルトバケット搭載型
MCバックホウ▶P.13

シリーズ 現場技術者の「知得」

- 17 「北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会」の
取り組みについて
■北陸地方整備局 企画部 企画課

- 19 土木工事請負契約における設計変更ガイドライン
令和2年10月 改正の概要について
■東日本高速道路(株) 新潟支社 技術管理課



職場紹介

- 21 社会を支え、人と世界をつなぎ、未来を創る
東亜建設工業のあゆみと北陸支店の紹介
■東亜建設工業(株)

- 23 伝統と誠意で明日をつくる
■(株)小山組

先輩なう！

- 25 挑み、守るものたち。
■東日本高速道路(株) 新潟支社 森 亜也華さん



合同企業セミナーの状況▶P.17



SEP完成予想図▶P.21



石川県立中央病院
（外構・造成工）▶P.23



東日本高速道路(株)
新潟支社 森 亜也華さん
設計打合せの様子▶P.25



「i-Construction (アイ・コンストラクション)」とは？

国土交通省では、建設現場で働く労働者一人一人の生産性を向上させ、魅力ある建設現場を実現する「i-Construction」の取り組みを進めています。

「i-Construction」は、「ICT 技術の全面的な活用」、「規格の標準化」、「施工時期の平準化」等の施策を建設現場に導入することによって、建設現場のプロセスの最適化を図り、もって魅力ある建設現場を目指す取り組みです。

本誌では「i-Construction (アイ・コンストラクション)」に関連する取り組みや建設現場などの記事を読者の皆様にわかりやすく知って頂くために、当該記事に上記ロゴを表示しています。

※このロゴは平成30年6月1日に国土交通省が決定したロゴです。建設業界はもちろん、業界を超えて社会全体から応援される取り組みへと「深化」するシンボルとなっています。

「北陸の建設技術」への意見、ご感想がありましたらお聞かせください。
E-mail:hokugi@hrr.mlit.go.jp